B.S.A. インパルスシーラー SB －205 ・305/SB-205HC ・305HC

取 扱 説 明 書

この度は、ビーエスエーインパルスシーラーをお買上げいただきありがとうございます。
本器を十分ご活用いただくため、ご使用前にこの取扱説明書をお読みいただき、内容をご理解の上、ご使用いただきますようお願い申し上げます。特に赤字部分は、重要事項です。

仕 様

機種名	電 圧 V	電 力 W	シール幅 mm	シール長さ mm	重さ kg	タイマーによる加熱時間
SB-205 （カッター無）	100	260	5.0	200	2.6	0～3 秒
SB-205HC （カッター付）	100	260	5.0	200	3.7	0～3 秒
SB-305 （カッター無）	100	380	5.0	300	3.6	0～3 秒
SB-305HC （カッター付）	100	430	5.0	300	4.7	0～3 秒

タイマー目盛り	加熱時間	必要な冷却時間（クーリングタイム）
1	0.375 秒	1～2 秒
2	0.66 秒	2～3 秒
3	1.06 秒	2～3 秒
4	1.50 秒	3～4 秒

※クーリングタイムの間はレバーを上げない状態でヒーターを冷却して下さい。

重 要 クーリングタイムを充分にとりませんとヒーターの寿命が短くなります。

滅菌用ロールパウチの場合
タイマー目盛の目安は2～4 です。お使いのパウチに合わせて最適な位置を調整下さい。

各部の名称

SB シリーズ共通

注意、警告、危険表示について

本取扱説明書の中で、人体や機械に損害を与える危険性のある個所に、それぞれの表示で表しておりますので、記載事項をよくお読みの上、ご使用くださいますようお願い申し上げます。

⚠ 注 意 人体に軽傷や火傷を負ったりする可能性のあることを意味します。
⚠ 警 告 人体に重傷を負ったり機械が破損する可能性のあることを意味します。
⚠ 危 険 人体に重傷を負ったり死亡する可能性のあることを意味します。

1）電源は100V 用の適切なコンセントをご利用ください。

警告 コンセントに容量以上の電気製品を接続しますと、加熱によって発火することがあります。

2）本器やコンセントに水など液体をかけないでください。

感電に注意 本器は電気製品です。水や液体をかけますと漏電、感電、火災の原因となりますので、絶対に水など液体をかけないようご注意ください。

3）電源コードを引っぱってコンセントから抜かないでください。

警告 コードをコンセントから抜くときは必ずプラグを持って抜くようにしてください。断線の恐れがあります。

4）シール部に手をいれたりしないでください。

指挟に注意 本器はインパルスシーラーのため、手を入れて圧着レバーを押さえても発熱しなくなっておりますが、長時間使用しますと本体が熱くなり火傷の危険性があります。

5）シール部に金属や異物を入れないでください。

禁止 シール部に金属や布、紙などを挟んで、圧着レバーを押えますとテフロンが焼損し、電気ショートや感電の危険性があります。

6）部品交換の時は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。ヒーター線、テフロンシートの交換の時は、必ず電源コードをコンセントから抜いて作業を行ってください。

警告 特に、本体底板を開けるときは感電の恐れがありますのでご注意ください。

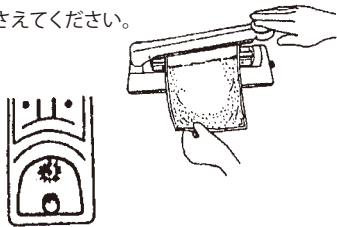
7）改造しないでください。
本器は厳選されたパーツを使用して構成されております。

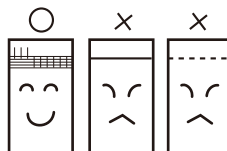
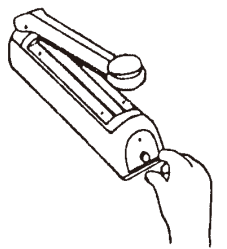
禁止 改造したり、特殊な使用をされた場合は、保証いたしかねますのでご了承ください。

使用方法

シール作業

① ロールパウチを左手で持ち、ビニール面を下にして圧着レバーノブを押さえてください。

② 赤ランプが消えてから2～4 秒後に圧着レバーを上げてください。
このクーリングタイムをとることにより、熱で溶着されたシール部が冷却され、きれいなシールができます

注意 クーリングタイムは最低でも2 秒以上を必要とします。
短い間隔で連続してシール作業をしますとヒーターが断線します。
連続使用の場合は、最低15 秒以上の間隔をあけてシール作業を行って下さい。

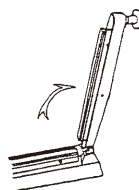
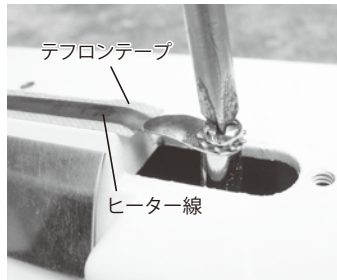
③ シールが完全にできているか確認して連続作業を行ってください。
※カッター付は赤いパイロットランプが消えてから圧着レバーをおさえたままカッターをスライドさせシール袋を切断してください。

④ 加熱タイマーの設定時間が長すぎたり、長時間使用しますとヒーター部の温度が上昇しまします。この場合シール部分が線状になったり、ビニールが溶けてシーラーにくっついたりしますので、加熱タイマーの目盛りを少し下げてご使用ください。

注意 必要以上に目盛りを上げますとヒーター線、テフロンシートの耐久時間が短くなりますので加熱タイマー目盛りはシールできる範囲で、なるべく短くしてご使用ください。滅菌パックの場合のタイマー目盛りの目安は2～4 です。
ヒーター線、テフロンシートの損傷が早まりますので、タイマー目盛の4 以上でのご使用はしないで下さい。
（連続使用の場合は温度が上がりますので少し目盛りを下げてお使い下さい。）

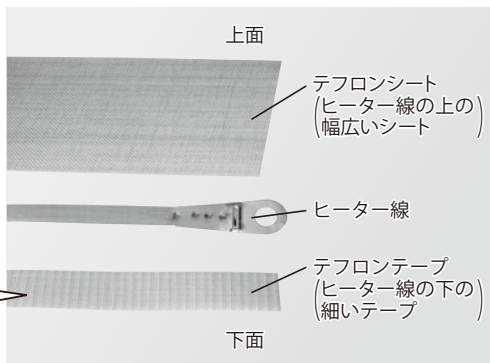
消耗部品の交換・メンテナンス方法

注意 上部のテフロンシートと下部のテフロンテープは消耗品です。使用するに従い、両端（パウチの接触しない部分）からコゲはじめ、穴があいてきます。穴があきますと、ヒーター線が直接ビニールに触れきれいなシールができなくなります。穴があく前に新しいテフロンシートと交換して下さい。

ヒーター線の下に貼りつけてあるテフロンテープは上部のテフロンシートより耐久性がありますので、必要に応じて交換して下さい。

全機種共通
圧着レバーを持ち上げると作業がやり易くなります。

1）テフロンシートの交換
4 本のテフロンシート押え板のネジを取り、両サイドの金属製テフロンシート押え板を取ってください。
押え板には上下がありますので取付けの際はご注意ください。
新しいテフロンシートをヒーター線の前後左右の中心に合わせて置き、テフロン押え板を上から押えつけます。次にネジで締め付けてください。

2）ヒーター線の交換
テフロンシートをはずし、ビス止めしてあるヒーター線を取り除いてください。
新しいヒーター線を奥側の電極スプリングにネジ止めし、ヒーター線を手前に引張りながら本体ターミナル部にネジをしっかり締め付けてください。
機種によりヒーター線は、全て異なります。必ず取付けられていたものと同じ長さ、同じ幅のヒーター線であることをご確認ください。

注意 締めつけが弱いと火花が散ったり、通電不良の原因になりますのでご注意下さい。

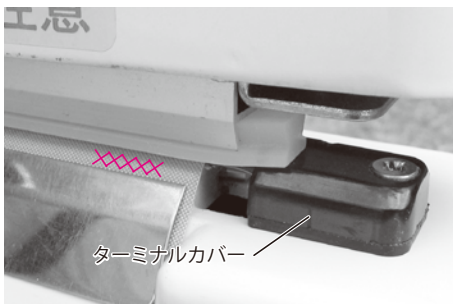
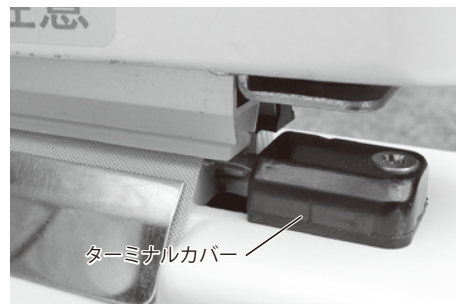
3）テフロンテープの貼り替え
テフロンシート、ヒーター線を外し、ヒーター線下のテフロンテープをはぎ取り、新しいテフロンテープを貼り替えます。テフロンテープは接着テープになっていますので黄色のハクリ紙をはがしてからはりつけて下さい。2 枚が重ねて貼られている機種は、一番上の1 枚を交換して下さい。

必ずこの順番でセットして下さい。
※ヒーター線がテフロンシートとテフロンテープでサンドイッチされる形になります。

●上部テフロンシートはテフロンテープの代用にはなりませんのでヒーター線の下には、使用しないで下さい。

注意 テフロンテープを貼りませんとヒーター線の熱が充分上がらなくなりシールができなくなります。

交換の際は黄色のはくり紙をはがしてヒーター線の下（本体）にはりつけて下さい。機種によっては2 枚のテープが貼りあわせてありますので通常は、上の1 枚を交換して下さい。
下のテープが激しく焦げている場合は、同時に2 枚を貼り合わせて交換して下さい。

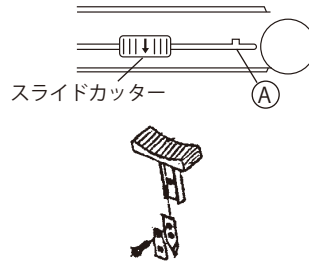
シリコンゴムがコゲた状態ですと圧着が弱くなりますのでこのような場合は交換して下さい。

4）シリコンゴムの交換
① 圧着レバーを上に持ち上げ、シリコンゴムを上部に引張って抜き取ってください。
② 新しいシリコンゴムを圧着板のレールに添わせて、上からはめ込み、圧着板の上下のサイズに合わせてください。

注意

○ シリコンゴムがターミナルカバーにあたらない状態

× シリコンゴムがターミナルカバーにあたる状態

シリコンゴムがこのターミナルカバーにあたる状態でとび出していますと、×××××部分が充分圧着されず接着力が弱くなりますのでご注意下さい。

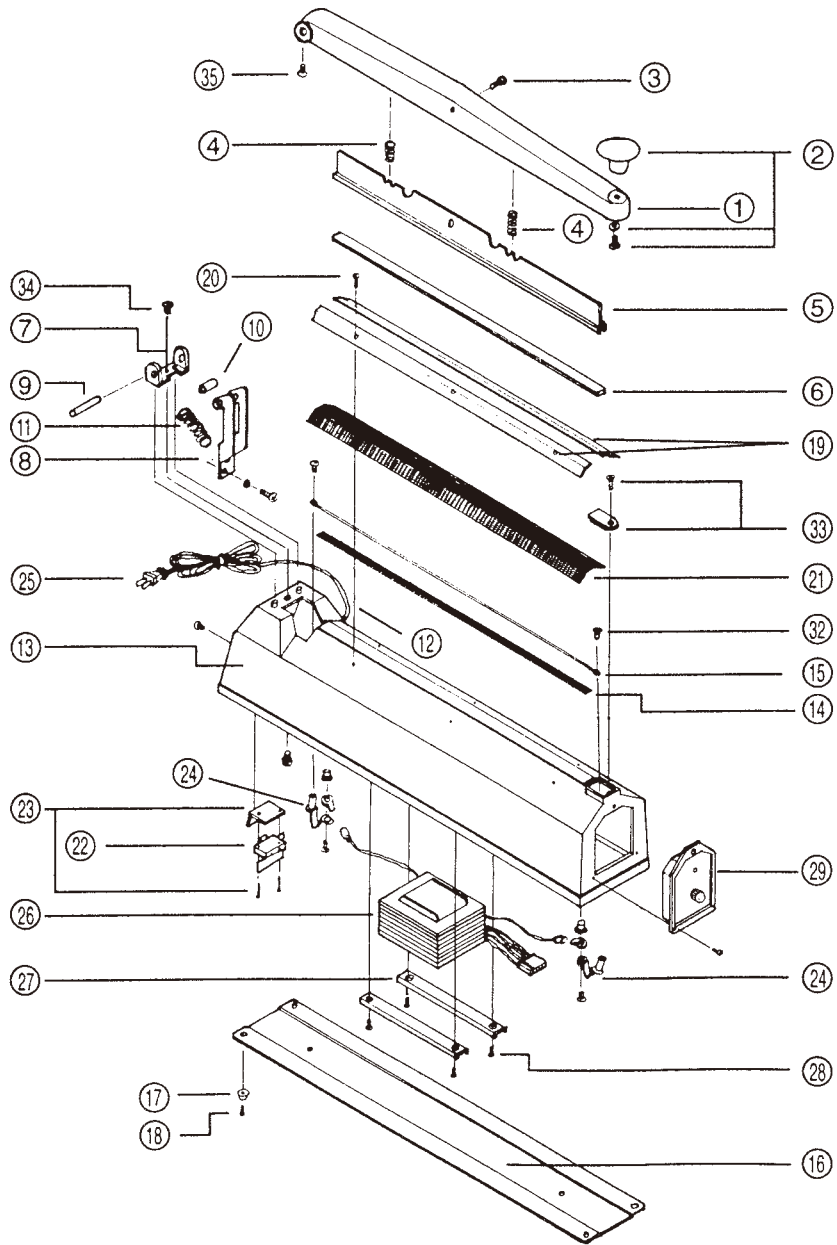
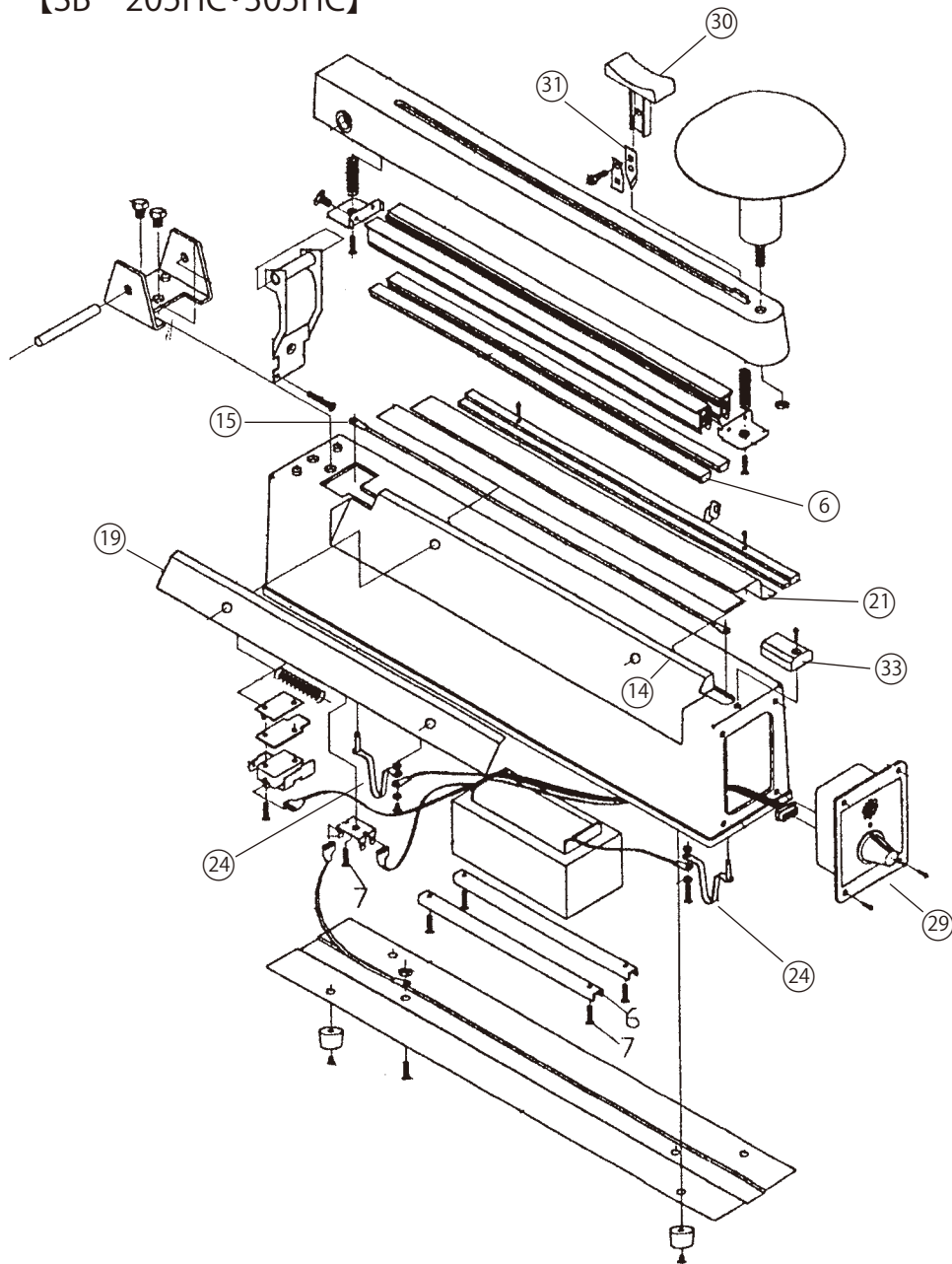
5）刃の交換（SB-205HC ・305HC のみ）
① スライドカッターの↓印をⒶの部分の上へスライドさせ合わせる。
② カッターノブを上方向へ引き抜きます。
③ ネジを取り、刃を抜き取って新しい刃を取付けしてからネジを締め付けて下さい。最後に刃のカバーを取り除いて下さい。
④ 新品の状態では、刃に保護カバーが付いていますので、はがした後ご使用下さい。

交換パーツ

◎シリコンゴム 1 本 ―――― 1,000 円
（SB －205 用，SB －205HC 用）
（SB －305 用，SB －305HC 用）

◎交換カッター刃 1 枚 ―――― 600 円
（SB －205HC 用，SB －305HC 用）

◎補修セット ヒーター線 1 本 ―――― 3,000 円
テフロンシート 2 枚
テフロンテープ 2 枚
（SB －205 用，SB －205HC 用）
（SB －305 用，SB －305HC 用）

◎ヒーター線のみ 3 本セット ―――― 2,000 円
（SB －205 用，SB －205HC 用）
（SB －305 用，SB －305HC 用）

B.S.A.インパルスシーラー SB−205・305/SB−205HC・305HC 分解図

【SB－205・305】　　【SB－205HC・305HC】

部品番号	部　品　名	数量	部品番号	部　品　名	数量	部品番号	部　品　名	数量
1	圧着レバー	1	13	フレーム本体	1	25	電源コード（プラグ付き）	1
2	圧着レバーノップ（ナット付き）	1	14	テフロンテープ	1	26	トランス	1
3	圧着板支点ピン（ネジ）	1	15	ヒーター線	1	27	トランス押さえ金具	2
4	圧着スプリング	2	16	底板	1	28	トランス取り付けネジ	4
5	圧着板	1	17	ゴム足	4	29	タイマーセット	1
6	シリコンゴム	1	18	ゴム足、底板取付ネジ（4×10、P/W付き）	4	30	スライドカッター	1
7	圧着レバーサポーター	1	19	テフロンシート押さえ板	2	31	カッター刃	1
8	スイッチレバー	1	20	テフロンシート押さえ板締め付けネジ（4×6）	6	32	ヒーター線止めネジ（4×6）	2
9	圧着レバー支点ピン	1	21	テフロンシート	1	33	ターミナルカバー	1
10	圧着レバー支点ピンリング	1	22	マイクロスイッチ	1	34	圧着レバーサポーター取付ボルト	2
11	レバー復帰スプリング（SUS）	1	23	マイクロスイッチ取り付け金具（ネジ付き）	1	35	支点ピンストップネジ（4×8）	2
12	電源コードブッシュ	1	24	電極スプリング	2			

〔こんな症状の時は…〕

症　状	原　因	対　策
Q.1 ランプが点灯するがシールが出来な	1.ヒーター線⑮がはずれているか、断線している。 2.電極スプリング㉔（ヒーター線取付端子）が汚れている。 3.電極スプリング㉔（ヒーター線取付端子）が錆びている。 4.タイマーの故障㉙ 5.ヒーター線の止めネジ㉜がゆるんで	1.ヒーター線⑮を交換をして下さい。 2.紙ヤスリなどで、きれいにして下さい。 3.電極スプリング㉔（ヒーター線取付端子）を交換して下さい。 4.タイマーを交換して下さい。 5.ネジと座金を端子にしっかり締めつ
Q.2 ヒーター線がひんぱんに断線する	1.シーリング時間が長すぎる。 2.クーリングタイムを充分にとってない。 3.シリコンゴム⑥の破損又は、テフロ	1.タイマー設定時間を短くして、シールが出来る一番短い時間でタイマー設定を行って下さい。 2.最低15秒は間隔をあけてシール作業を行って下さい。 3.シリコンゴム⑥とテフロンテープ⑭を交換して下さい。
Q.3 ヒーター線が火花を出す	1.交換の際、他の機種のヒーター線が取付けられている。 2.電極スプリング㉔とヒーター線⑮がしっかりネジ止めされていない。 3.電極スプリング㉔が汚れている。	1.機種によりヒーター線の長さが違うため、適応するヒーター線を取付けて下さい。 2.ヒーター線⑮の端子をしっかりと締めて下さい。 3.紙ヤスリなどで、ヒーター線の接触部の汚れを落して下さい。
Q.4 シール部分がしわになったように汚く溶ける	1.設定したタイマー時間が長すぎる又は冷却時間（クーリングタイム）が不十分。	1.タイマーの設定時間を短くして、パイロットランプが消えた後も、レバーをすぐに上げずに、3〜4秒押さえて
Q.5 不十分な溶着	1.シーリング時間が短すぎる。 2.テフロンテープ⑭がコゲている。 3.シリコンゴム⑥がコゲている。	1.シーリング時間を延ばして下さい。 2.テフロンテープ⑭を交換して下さい。

保証規定

1. 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
   （イ）使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障、または損傷。
   （ロ）お買い上げ後の落下等による故障、または損傷。
   （ハ）火災、または天災による故障、または損傷
   （ニ）故障の原因が本製品以外に起因する場合
   （ホ）本保証書のご提示がない場合
   （ヘ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を変えられた場合。
   （ト）シリコンゴム・テフロンシート・ヒーター線等の消耗品の補充。
2. 日本国内以外でご使用になった場合は、本保証から除外されます。
3. 保証の範囲は、本製品の修理、交換、または同等機能の製品との代替交換に限ります。

キリトリ線

B.S.A.インパルスシーラー保証書

形　式	B.S.A.インパルスシーラー SB-205/SB-205HC SB-305/SB-305HC	保証期間　6ヶ月 （シリコンゴム・テフロンシート・テフロンテープ・ヒーター線は保証対象外）
お買い上げ日	年　月　日	
お客様 ご住所 ご芳名	〒　☎	
販売店		

取扱説明書に従った正常な使用状態で保証期間中に故障した場合無償修理致します。

商品についてのお問い合わせ

株式会社ビー エス エー サクライ
〒468-0014 名古屋市天白区中平四丁目115番地　TEL（052）805-1181 FAX（052）805-1182
http://www.bsa-sakurai.co.jp　E-meil:info@bsa-sakurai.co.jp